

■期末課題 「生物生息地の保全状況分析方法の考案」

1. 実習用データファイルのコピー

「マイネットワーク」 - 「ワークグループのコンピューターを表示する」

「Dell2」 - 「造園実習2 用データ等」 - 「data」 - 「ex7」の中のデータを、
自分のex7 フォルダにコピーします。

ex7 フォルダには、elevation フォルダとregulatedareas フォルダが入っています。

elevation フォルダには、50m メッシュ標高データがラスタ形式で入っています。
基本的にex6 で作成したデータと同じですが、分析対象地全域のデータが入っています。

regulatedareas フォルダには、法律で規制がかかっている区域のデータが入っています。

ファイルの名前等は省略されていますが、法規制等一覧.pdf を参考にしてください。

また、法規制の内容も簡単にまとめてあります。

(pdf ファイルの表は、研究室卒業生である嶋林ゆう子さんの修士論文の一部です。)

chozyu フォルダには、「鳥獣保護及狩猟に関する法律」により規制されている区域がシェープファイルで入っています。

futi フォルダには、「京都市風致地区条例」により規制されている区域がシェープファイルで入っています。

kinki フォルダには、「近畿圏の保全区域の整備に関する法律」により規制されている区域がシェープファイルで入っています。

kotohazon フォルダには、「古都における歴史的風土の保存に関する特別措置法」により規制されている区域がシェープファイルで入っています。

parks フォルダには、「自然公園法」および「京都府立自然公園条例」に定められている「特別地域」がシェープファイルで入っています。

shizenfukei フォルダには、「京都市自然風景保全条例」により規制されている区域がシェープファイルで入っています。

shizenhozen フォルダには、「自然環境保全法」および「京都府環境を守り育てる条例」により規制されている区域がシェープファイルで入っています。

takuchi フォルダには、「宅地造成等規制法」により規制されている区域がシェープファイルで入っています。

tenenkinen フォルダには、「文化財保護法」に定められている「天然記念物」の区域がシェープファイルで入っています。

toshikeikaku フォルダには、「都市計画法」に定められている「都市計画区域」、「市街化区域」、「市街化調整区域」がシェープファイルで入っています。

toshiryokuchi フォルダには、「都市緑地保全法」により規制されている区域がシェープファイルで入っています。

worldheritage フォルダには、「世界の文化遺産および自然遺産の保護に関する条約（世界遺産条約）」に登録されている区域がシェープファイルで入っています。

■期末課題

GIS と（これから勉強する）RS ソフトの操作法と、景観生態学等の知識を駆使して、分析対象地内の野生生物生息地（ハビタット）の保全状況を

分析しなさい。授業で紹介したGAP 分析はひとつのヒントであるが、できるだけ自分で新しい方法を考えて試してみなさい。

この課題は第7、12、13 回目の実習時間を使って完成させなさい。

■今日の課題「分析方法の決定と報告」

どのような方法で分析する予定であるのかを、実習時間中に決めて報告しなさい。

実習時間中にほとんどの分析を終わらせてしまうこと。

発表は工夫次第でわかりやすく、説得力のあるものになります。発表材料の準備に時間をかけるようにしてください。

遠くから見てもわかるように、色使いや文字の大きさに注意しましょう。

■発表の仕方

発表は、最後の授業でプロジェクターを使って行います。

各自の分析の目的、方法、結果と考察を、10分程度（スライドに8～10枚程度）にまとめて発表してください。